

女性・母親・会社員の視点から小平の“未来”を創造します！



竹井 よこ 通信

第5号（2015年8月発行）

竹井ようこ事務所
〒187-0041 小平市美園町1-1-15
TEL/FAX: 042-207-1232
E-mail: info@takeiyoko.com
公式HP: http://takeiyoko.com/

発行者 小平市議会議員 竹井ようこ 会派 フォーラム小平

無所属

◆小平市議会議員として

一步を踏み出しました！

4月26日に行われた小平市議会議員選挙において、1,765票をいただき、当選を果たすことができました。応援いただいた皆様への感謝を忘れず、全力を尽くしてまいります。



小平市議会Webで一般質問の動画配信中

<http://www.discussvision.net/kodairasi/2.html>

◆6月定例議会レポートⅠ 一般質問！！（以下、4項目）

1. ICTを活用した市民協働の取り組み

市民協働の概念は、日本の地方自治においてまちづくりの取り組みに不可欠なものと考えます。

ICTを使う事によって、より多くの市民が参加しやすくなり、また、コミュニティへの帰属意識の醸成を図ることができると考え、その所見と導入意向について質問しました。（千葉市における「ちばレポ」の導入事例を参考）

【回答】

市民と行政の新たな関係を構築する手法であり、研究する。

また、市民と双方向にコミュニケーションの活性化に向けたICTツールの導入や、ツイッターのフォロワー数およびスマートフォンアプリの「小平トピックス」のダウンロード数の拡大につながる諸施策の検討を要望しました。

（参考資料）



千葉市内で起きている様々な課題（道路が傷んでいる、公園の遊具が壊れている・・・など）について、市民がスマホ等を使ってレポートすると、市役所が修繕するほか、市民サポーターが手を挙げて解決することもできる仕組み。

レポートの進捗状況



2. 小平市の教育におけるグローバル人材育成

企業の多くは、生産や事業の海外展開が進行しており、グローバル人材の採用は必要不可欠なものと考えているのに対して、若者の海外志向は低下傾向にあるようです。

東京都では「2024年後ごろまでに海外への関心を高め国際感覚豊かな若者を育成する」と政策目標を掲げており、小平市の教育ではどのように認識されているのかについて質問しました。

【回答】

右記取り組み事例

グローバル教育についてはあくまで現行の基本理念の中で包含しているとの考え方であると理解しました。まずは良い取り組みについては他の学区での水平展開を要望しました。

☆小平市におけるグローバル教育取り組み例

- 津田塾大学との連携で、テーマに応じて外国の文化や習慣、外国語での表現を学ぶ【四小、十小、十五小】
- 都立高校の外国人指導助手との交流【十四小 他】
- 小平市研究指定校における「グローバル人材の育成」【上水中】

3.高齢者を孤独にしないまちづくり

小平市の高齢化率は22.3%、一人暮らし世帯数は9752世帯で、世帯主が65歳以上の世帯に占める一人暮らしの割合は35.8%です。

平成22年度と比べ、高齢化率、一人暮らしの割合は、いずれも2%以上上昇しており、今後も上昇が想定される中で、①高齢者見守り『緊急通報システム』の利用要件、②『おはようふれあい訪問』の希望者減、③ライフライン事業者との提携やセンサー型民間サービスによる効率化など、小平市が行なっている施策について質問しました。

種々の施策は実施されているものの、利用要件が厳しすぎるのではないかと、利用者数が高齢化率から見れば少なすぎるのではないかと、また民間との提携によって効率化できるのではないかとという問題意識を持っております。今後も注視していきます。

4.小平駅周辺をすてきな空間にするために

小平駅周辺を市の名前を冠した駅にふさわしい空間にするために、観光やまちづくりの面からも改善を要望しました。

アンケートでは小平の魅力No1は「グリーンロード」なのですが、小平駅にグリーンロードを推奨しているような案内も見当たりません。検討中の「観光まちづくり連絡会」機能に期待しますが、できることからどんどん実現して行くことが大切だと考えます。

視察

学童保育所【小平市内、滋賀県草津市（2か所）】



草津市では事業者が場所を用意して運営も行う民設民営型の学童クラブを視察。対象とする学年、延長時間、宿題や習い事に対する考え方、保育料金など小平市との様々な違いがありました。今後の学童保育の在り方検討の参考にしたいと思います。

認定こども園（新宿区）
ワークライフバランス取り組み企業（文京区）
介護福祉施設、公立昭和病院
小学校における模擬投票（12小）
議会報告会模様調査（東村山市）
ごみ処理場
（小平・村山・大和衛生組合、
静岡県磐田市、神奈川県平塚市）等



12小での模擬投票



ラッピングトレイン「ぶるべー号」

その他の活動

市民のみなさんからのご相談
マンション建設、保育園待機、病児保育、
公園整備等
その他、ボランティア団体、高齢者や障がい者団体等の総会やイベント・勉強会にも参加させて頂いています。・・・日々勉強！ 精力的に活動中です！

（活動模様は下記ホームページ、フェイスブックをご覧ください）

◆6月定例議会レポートⅡ 会派を代表して討論！！

国会に提出された安全保障法制関連法案について「議論を尽くすよう求める政府への意見書」について会派を代表して賛成討論を行いました。

討論の結果、賛成14／反対13で原案通り可決されました。

プロフィール

小平市仲町在住

【略歴】

1966年 1月28日 滋賀県生まれ
名古屋市立菊里高校卒業
南山大学外国語学部英米科卒業
1988年 4月 日本電信電話(株)入社
国際部などで業務経験を積む
1991年 4月 (株)情報通信総合研究所 出向
Didier & Associates法律事務所（パリ）派遣
欧州各国での情報通信政策について調査・分析
1994年 6月～98年 9月 出産・育児のため休業等
職場復帰後は育児に仕事に多忙な日々を過ごす
1999年 7月 NTTコミュニケーションズ(株)
情報通信の最前線で企画・法務等の業務に従事
2015年 4月 小平市議会議員選挙にて初当選
家族：夫、長男（大学生）、長女（高校生）、柴犬（6歳）
趣味：スポーツ観戦（ラグビー、バスケット、ラクロスなど）
資格：中学校・高等学校教諭免許状（英語）
二級知的財産管理技能士



所属委員会等

総務常任委員会
広聴広報特別委員会、
にぎわいまちづくり調査特別委員会

小平・村山・大和衛生組合議会

（一部事務組合議会）

交通安全対策協議会（市長附属機関等委員）



編集後記

市議会議員として一步を踏み出して約4か月。とある先輩議員の「市民の幸せのために働く、やりがいのある仕事だよ」という言葉を実感する日々です。

精力的に活動し、その中で市民の皆さんの声をお聞きして、政策に反映し、市政の改善につながるよう努力をしてみたいです。

是非皆さんのお声をお聞かせください！

市議会 9月定例会のおしらせ

9/8（火）～30（水）



竹井ようこホームページ <http://takeiyoko.com/>
フェイスブックは「竹井ようこ」で検索お願いします。